|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ５年 | ６  | 合同な図形  | 　　　組　　　番名前（　　　　　　　　　　　　　） |



次の問題に答えましょう。

　①　㋐、㋑の角の大きさはそれぞれ何度か答え　　②　右の図は、平行四辺形に

ましょう。　　　　　　　　　　　　　　　　　　対角線をひいたものです。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　図の中から、合同な三角

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　形をすべてみつけましょう。

三角形ＡＯＢと三角形ＣＯＤ

三角形ＡＯＤと三角形ＣＯＢ

三角形ＡＢＣと三角形ＣＤＡ

三角形ＢＣＤと三角形ＤＡＢ

６６

９４

　㋐（　　　　　度）　　㋑（　　　　　度）



あきなさんの学級では、日本のについて調べる学習をしました。あきなさんは、着物を

着ている人を見て、和風のにどんなものがあるか、さらに調べてみることにしました。

麻の葉【すくすく成長する】、亀【長生き】、円（輪）（和）【人の和、７つの宝】の意味がこめられた模様です。合同な図形がしきつめられているのが分かるね。

模様

模様

の葉模様



麻の葉模様の中には、しきつめられている合同な図形の種類が、いくつかあるみたい。



（1）麻の葉模様の中に、見つけることができなかった図形を、次のア～カから１つ

　 えらび、記号で答えましょう。右の麻の葉模様を使って考えてもかまいません。

　 （注）正六角形とは、すべての辺の長さと角の大きさが同じ六角形です。

　 ア　正三角形　　　　イ　平行四辺形　　　　　ウ　正六角形

オ

エ　ひし形　　　　　オ　正方形　　　　　　　カ　台形　　　　　答え

右の亀甲模様の角の大きさについて、次のことが分かりました。

120°

点Aのまわりには、正六角形が３つしきつめられています。正六角形の１つの角の大きさは120°なので、点Aのまわりに集まった角の大きさの和は、120×３＝360で、360°です。

A



（2）あきなさんは、右のような模様を考えました。この模様は、合同な正三角形と

正六角形でしきつめられています。点Bのまわりに集まった角の大きさの和は、

360°です。このことを、着目した図形の「名前」と「角の大きさ」が分かるよ

うにして、言葉や式を使ってかきましょう。

B

（例）点Bのまわりには、正六角形と三角形が２つあります。正六角形の１つの角の

大きさは120°、三角形の１つの角の大きさは60°だから、あわせて180°

です。また、直線の部分は180°だから、点Bのまわりに集まった角の大きさは、３６０°です。